

あいな 里山公園情報

～国営明石海峡公園神戸地区だより～

トピックス

- モンドリで魚を捕まえよう
- 星和台、藍那、押部谷夏まつり
- 工事の進捗状況
- 第10回 あいな里山まつり

初秋のあいさつ

今年の夏、各地で局地的に雷を伴う大雨に見舞われました。稲穂が実る時期に雷が多く、むかしは雷が稲を実らせると考えられ「稲妻」「稲光」と言われるようになったそうです。

日中の暑さはまだ続いているますが、朝晩はだいぶ涼しくなり、秋の気配を感じます…

秋には耕作活動を行っている団体の収穫イベントや今年で10回目を迎える神戸地区最大のイベント「あいな里山まつり」が開催されます。

秋の里山にぜひお越しください！

製作・発行

国営明石海峡公園事務所 神戸地区現場事務所
〒651-1104 神戸市北区山田町藍那字伝庫14
TEL(078)593-3943 FAX(078)593-3944
aina@joy.ocn.ne.jp
<http://www.kkr.mlit.go.jp/akashi/>

あいな亭と食堂棟



工事の進捗状況

現在、公園の南北を結ぶ準幹線園路をはじめ、藍那口、白川口の駐車場整備を進めています。今後、便所棟や相談ヶ辻の家を園内に移築する工事も予定しています。



藍那口駐車場工事



藍那山荘東側造成工事



準幹線園路工事(棚田ゾーン)



白川口駐車場工事



準幹線園路工事(白川口付近)

第10回 あいな里山まつり！ 平成20年11月16日(日)開催

今年で10回目を迎える「あいな里山まつり」11月16日(日)に開催することになりました。

今回は里山体験として、炭だしや収穫などの体験ができるほか、神戸地区で活動をしている各団体の模擬店や展示発表を予定しています。また、昨年度工事で整備が進んだところにも入ることができますので、この機会にぜひ「あいな里山公園」にお越しください。たくさんのご参加お待ちしております！



次回の発行は11月上旬頃の予定です

モンドリで魚を捕まえよう！

ため池・湿地帯の生き物保全グループ
兵庫水辺ネット



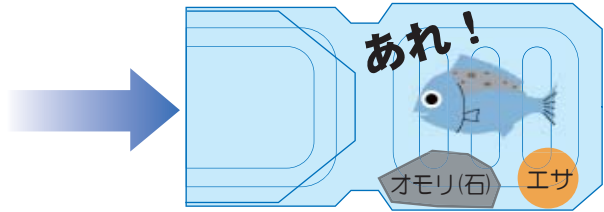
園内に点在する「ため池」
そこには何種類もの生きものが
が生息しています。

8月3日に行われた「モン
ドリで魚を捕まえよう」
には、たくさん参加者が
集まり、ため池に生息する
生きもの観察が行われま
した。

観察会に使用したのは「
モンドリ」と呼ばれる仕掛
けで、よく使われるものは
網製ですが、今回使用した
ものは、参加した子どもた

ちがペットボトルで作った
オリジナルの「モンドリ」
です。作り方は非常に簡単
！2リットルのペットボト
ルの上3分の1を切り、そ
の中にエサとオモリを入れ
切り取った口側を逆さ向き
にはめ込めば完成です。

ペットボトルのモンドリ



入るときは、スムーズに入りますが、出るときはペットボトル
の角度が「返し」のようになり、なかなか出れません。

午後からは、いよいよモ
ンドリの投入です。ため池
に横一列に並び、モンドリ
を投げ込みます。魚が入る
までの間、別のため池で「
ザリガニ釣り」を行い、子
どもも大人も夢中になって
ザリガニを釣り上げていま
した。



ため池・湿地帯の生き物保全グループの展示

また、長屋門では、前日
「ため池・湿地帯の生き物
保全グループ」が捕獲した
水辺の生きものの展示や、
魚やカエル、水生昆虫につ
いて「兵庫水辺ネット」よ
り説明があり、子どもたち
は真剣な眼差しで聞き入っ
ていました。

このようなイベントを通じ
水辺の環境を考える機会に
なればと願っております。
今後の整備も豊かな自然
環境を保全しながら、第一
期開園に向け整備を進めて
いきます。



兵庫水辺ネットによる水辺の生きものの解説

星和台、藍那、押部谷 夏まつりにて公園ピーアール

地元・近隣地域の夏まつりに参加し、出展ブースで公園の
ピーアールや生きものの展示を行ってきました。

■星和台夏まつり

あいな里山公園に隣接す
る星和台。公園の出展ブー
スでは、神戸地区の計画イ
メージ図や、活動団体の紹
介パネルを展示しました。
「いつできるの?」「何が
できるの?」という質問が
多く、年々地域の関心が高
まっているようです。
夕方から夜にかけてのお
祭りで、多くの人で賑わい
ました。



■藍那自治会盆踊り



あいな育みの会の出展

お盆に開催された藍那自
治会の盆踊り。藍那の方で
も、公園がどのように整備
されていくのか?知らない
方も多く、公園の整備内容
などを知っていただくこと
ができました。

あいな里山公園で活動し
ている「あいな育みの会」
も自作のヤマモシロップ
などを販売するなど、ピー
アールに協力してくれまし
た。

■押部谷明石川まつり

8月最後の土曜日、木見
川の下流、押部谷の住吉神
社で「押部谷明石川まつり」
が開催されました。目の前
に明石川が流れ、恒例の「
うなぎのつかみどり」や消
防団による放水などが行わ
れ、多くの人で賑わいまし
た。



公園の出展ブースでは、
展示パネルの他に園内に生
息する生きものや竹細工に
よる昆虫模型などを展示し
ました。

カブトムシやクワガタは
子どもたちに大人気! 恐る
恐る見ていたのはスズメバ
チとカラスヘビ。標本にし
たスズメバチを子どもたち
は顔を強ばらせながら触っ
ていました。カラスヘビは
無毒ですが、気性の荒いヘ
ビということもあり、ケー
スに手を入れようとする人
はいませんでした。

竹細工の昆虫模型

